３月３日は桃の節句：ひな祭りです。幼稚部にもひな飾りがあります。

令和３年３月２日（火）　篠原校長

３月３日は、桃の節句のひな祭りです。日本には、五節句という習わしがあります。五節句の「節」には、季節の変わり目という意味があります。季節の節目に、五穀豊穣、無病息災、子孫繁栄などを祈り、神様へお供え物をしたり、邪気を払ったりする行事が続けられてきました。

五節句は、1月7日：人日（じんじつ）の節句、
3月3日：上巳（じょうし）の節句、
5月5日：端午（たんご）の節句、
7月7日：七夕（たなばた）の節句、
9月９日：重陽（ちょうよう）の節句があります。

桃の節句には、ひな人形を飾ります。ひな人形には、娘の厄を引き受ける役目があるため、災いがふりかからず、美しく成長して幸せな人生を送れるようにという願いが込められているそうです。

幼稚部
ひな祭り
週間

うさぎ組

くま組

ぞう組

あすなろ組の廊下にも
飾ってありました

中学部の修学旅行で柳川藩の立花邸御花を見学しました。
ひな飾りや　さげもんが綺麗に飾られていました。